

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	くまろーず放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		2024年 12月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2024年 11月 25日		2024年 12月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ご家族様と連絡や情報共有がしやすい仕組みが出来ている。	・LINEや連絡帳アプリを活用する事で、活動の様子を写真や動画で確認してもらえたり、下校時間の変更や休みの連絡などがスムーズに出来ています。 ・喧嘩やトラブルの他、普段と変わった様子があれば当日中に詳しい状況をお伝えするよう心がけています。	・今後ご家族様へ細やかな連絡を心がけます。また、お困りの事や相談事には迅速に対応してまいります。
2	・敷地が広く、活動のスペースが十分に確保できる事。	・運動室、学習室、クールダウンルーム等、建物の広さを活かして用途別に部屋を分けています。 ・施設裏に広場があり、運動遊びやシャボン玉等の外遊びを楽しむことが出来ます。また、フェンスで遊び場を仕切り、遊びの内容やお子様の特性に応じて過ごし場を分ける事で、安全に楽しむことが出来ています。	・引き続き、お子様が安心して伸び伸びと活動を楽しめるように、安全管理を徹底します。
3	・色々な年代の職員が在職している事で、活動や遊びの幅が広がる。	・職員それぞれの得意分野を活かして活動や遊びに取り入れることが出来ています。 ・個別で対応が必要なお子様に対してもしっかりと向き合うことが出来ています。	・今後も、お子様一人ひとりの思いに寄り添い、より充実した支援、柔軟な対応が出来るよう努めます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会やきょうだい同士の交流の機会がない。	・感染症流行以降、再開の見通しが立っていません。 ・休日を利用した保護者会やきょうだい参加のイベントは、職員の勤務時間等の都合もあり開催が難しい状況があります。	・ご家族様からの要望やご意見を参考に、保護者会の開催やきょうだい向けのイベント等の開催を検討します。
2	・地域の方との交流の機会が不十分な事。	・施設の近隣の方からは気にかけていただいておりますが、活動の様子を知ってもらったり交流を持つことは出来ていません。	・地域資源を積極的に活用する事や、施設の事を地域の方に知ってもらうための活動を計画します。
3	・専門的な支援が出来ていない。	・作業療法、言語聴覚トレーニング、心理的支援等は専門職員による直接支援が望ましいが、有資格職員が在職していない。	・現有の支援者が研修を重ねることや、関係機関の専門士に助言を受ける等で専門性につながる支援に取り組みます。